

## シニアネットワーク東北 平成 26 年度活動計画

本年 4 月、我が国の新しい「エネルギー基本計画」が決定された。その中で、原子力については、『・・・優れた安定供給性と効率性を有しており、運転コストが低廉で変動も少なく、運転時には温室効果ガスの排出もないことから、安全性の確保を大前提に、エネルギー需給構造の安定性に寄与する重要なベースロード電源である。』と、位置づけ、『安全性を全てに優先させ、・・・世界で最も厳しい水準の規制基準に適合すると認められた場合には、・・・原子力発電所の再稼働を進める。』としている。

しかし、福島第一原子力発電所の事故を契機とした原子力行政に対する不信や、放射能や放射線への不安は非常に根深いものがある。

シニアネットワーク東北としては、地域社会および家庭内のオピニオンリーダーとなる大学生および高専生との対話活動を重ねて、わが国のエネルギー問題、放射能・放射線に対する理解向上のための情報提供を行ってきており、今後ともこの活動の充実、拡大を図ることとする。

また、放射線・放射能による風評被害や子どもたちへの不安を幾分でも軽減するため、「学生との対話活動」以外にも、HP やインターネット機能を充実し、広く情報発信や意見交換等の活動を行うことが考えられる。

このため、SNW東北としては国の施策、自治体の動向、住民意識も勘案しながら今後の対話活動について計画を練り、次の実施項目を基本に東北エネルギー懇談会およびシニアネットワーク連絡会と連携して計画することとする。

1. 定期総会                      6 月 13 日(金)開催
2. 対話活動  
    東北電力新入社員との対話      5 月 29 日(木)実施  
    大学・高専などとの対話
3. 拡大幹事会  
    原則毎月第 4 月曜日開催
4. SNW連絡会運営小委員会  
    定例・臨時会議への参加
5. 会員勉強会  
    前年同様適宜実施
6. 各種講演会、シンポジウム、見学会等への参加  
    前年同様適宜参加
7. 提言活動・PR活動  
    HP・インターネット等の活用  
    ネット会員の募集と情報の提供  
    日本原燃のエコセミナー等への講師の派遣

以上